

深圳小学教育交流訪問団報告

11月14日(水)～18日(日)、野々市からの教育交流訪問団が中国深圳小学を訪問しました。この交流は昭和60年に野々市小学校と深圳小学が友好関係を結んだことをきっかけに始まり、以来、毎年相互に訪問を行っています。

今年の訪問団は野々市、御園、菅原小学校の児童12人と引率9人で、授業交流やホームステイなどを通じて友好を深めました。

热烈欢迎日本国野々市教育交流访问



歓迎式典

15日(木)、深圳小学で歓迎式典が行われ、深圳小学の児童ら1700人が日本からの訪問団を迎えました。式典では野々市小学校の橋本京香さんがあいさつし、児童が夏休み中から練習を重ねてきた合唱やリコーダー演奏、よさこいソーランを披露。深圳小学の児童も息の合った踊りや楽器演奏で訪問団を歓迎しました。



深圳市内見学

深圳市内では、印刷物や書籍をテーマとした雅昌芸術センターに行きました。中国国内に限らず多くの作品が展示されており、中には石川県と縁の深い長谷川等伯の作品もありました。なかなか見ることもない展示物を前に、児童は興味を持って見学を行いました。

ホームステイ

深圳での2泊3日の滞在中、児童はホームステイを行い、それぞれのホームステイ先で中国の暮らしを体験しました。身振りや手振りでも意思の疎通を行い、言葉の壁を越えて絆を深めました。



授業交流

深圳小学では授業交流を実施し、図工や体育、音楽の授業を体験。チャイナドレスのデザインを考えたり、バドミントンのシャトルを使ったキャッチボールなどの活動を通して中国の文化を学びました。また、深圳小学の児童との友情を育むことができ、貴重な体験となりました。



深圳市ってどんなところ？



香港に隣接する都市で、北京市や上海市、広州市とともに中国本土の4大都市とされる

- ・人口 約 1,252 万人 (野々市の約 227 倍)
- ・面積 約 2,050 平方キロメートル (野々市の約 151 倍)
- ・年間平均気温 22.3℃



広報写真アルバム
2次元バーコード



中国語の本を読む児童



授業交流の様子



中国の踊りを披露